



学校教育目標

自ら学び鍛え、励まし合う、心豊かな児童・生徒の育成



南小最後の入学式 ●●●さん、南の七つ星の仲間入り

4月11日(火)は入学式でした。南小最後の入学式です。当日は、多くの来賓の皆様に加え、地域の皆様にもたくさんお出でいただきました。校長として何より嬉しいことでした。この日は、私たち職員、児童も含めて、みんなで新1年生の●●●さんを歓迎できました。●さんやご家族はもちろん、私たちの記憶にもずっと残るような素敵な入学式だったと思います。本当にありがとうございました。



★新入生 100 点満点の返事★

みんなが待ちに待った新入生です。当日は、NHK、NIB、長崎新聞が取材に入りました。新入生の●●●さんは緊張した様子でしたが、態度がとてもしらばで、感心させられました。私が壇上で式辞を述べているときも、目線を合わせて話を聞き、私の問いかけに「はい」と返事をしたり、「ありがとうございます。」と返答したりできました。100点満点の態度でした。南小七番目の星は、初日から光り輝いています。これ以上のないスタートが切れました。



★琴の演奏プレゼント★

新入生を迎える6人は、●さんのために、琴の演奏を披露しました。「さくらさくら」「ひなまつり」です。ピアノやトライアングル等の楽器も加わり、素敵な歓迎の演奏ができました。この演奏を完成させるに至り、本校の学校サポーター、さん、さんに、たいへんお世話になりました。(さんには国歌・市歌のピアノ伴奏も) 本当にありがとうございました。



★頼れる七つ星の先輩たち★

「困っていることがあったら助けてあげたい」

「学校の過ごし方をいろいろ教えてあげたい。●さんがやりたい遊びをいっしょにして、一生思い出に残る1年を過ごしたい」

テレビ局のインタビューに答える七つ星の先輩たちの声です。なかなかよいことを話しています。さすが南の子どもたちです。

インタビュー動画を見ながら、「最後の1年、子どもたち、保護者、地域の方、私たち教職員、みんなが一生の思い出に残る1年にしたい!」と強く思いました。

